



Children in need

あなたの助けを必要としている子どもたちがいます。



主催・共催 Host/Co-host

全国各YMCA | YMCAs of Japan
 ウィズメンズクラブ国際協会東・西日本区
 The International Association of Y's Men's Clubs
 日本YMCA同盟
 The National Council of YMCAs of Japan

National Sponsor

National Prize Sponsors

YMCA チャリティランは、みなさまの助けを必要としています。
 The YMCA Charity Run asks for your support.

ご協力の方法 How to Contribute

- 協賛をする Sponsorship
- 商品などの物品を提供する Contribute donations in prizes and goods
- ランナーやボランティアとして参加する Participate as runners and volunteers

温かいご支援をお願いします。
 We appreciate your generous support.

<事務局>
 日本YMCA同盟
 The National Council of YMCAs of Japan
 Tel.03-5367-6640
 E-mail: info@japanymca.org
 URL: http://www.ymcajapan.org/

あなたが走ると、ハッピーになる子どもたちが増えます。 YMCA インターナショナル・チャリティランに、ご参加・協賛ください。

Children are encouraged by your effort to run
 Join the YMCA International Charity Run!



1987年、国際賛助会 (FCSC) の主催により、全国初のチャリティランが東京で開催されました。現在は、YMCA インターナショナル・チャリティランとして、全国21か所に広がり、年間約1万2千人のみなさまにランナーやボランティアとして参加していただいています。そして、これまでに7億5千万円以上のご寄附をお寄せいただきました。チャリティランへの参加費やご寄附は、すべてYMCAが全国で展開する「子どもたちのための特別支援プログラム」に充当させていただいています。

YMCA インターナショナル・チャリティランは、障がいのある子どもたちも、そうでない子どもたちも、ともに幸せに生きていける社会を目指して開催されています。現在、YMCAでは年間およそ300のプログラムを実施し、約3,000名の子どもたちが参加していますが、全国の障がいのある子どもたちが参加できるようになるまでは、まだまだ遠い道のりです。障がいのある子どもたちへの社会的な関心を高める機会として、より多くの方々にチャリティランにご参加・協賛いただくことで、障がいのある子どもたちのためのプログラムが増え、多くの子どもたちが参加できるようになります。

チャリティランのスローガン「LOVE ON THE RUN」は、私たちの感じていることや、行動指針を表したものです。チャリティランは、すべての人への思いやりを行動にし、周りにいる人たちに伝える方法のひとつなのです。ランナーやボランティアとしての参加、経済的なご支援など、あなたの思いやりを、どうぞかたちにしてください。

コロナ禍における

YMCA インターナショナル・チャリティラン 2020 公益財団法人 日本YMCA同盟 会長 川本龍資

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大により「緊急事態宣言」から始まりました。宣言が明けた後も感染危機は続き、YMCAでは通常のプログラムや事業が、社会的には大規模スポーツイベント等が中止や変更・延期を余儀なくされました。障がい児プログラム支援のためのYMCA インターナショナル・チャリティラン 2020も、一時はすべての開催地で開催が危ぶまれていました。しかし、それぞれのYMCAで知恵を出し合い、幾度となく話し合いを持ち、感染防止対策を取りながらできることは何かを考えた結果、全国13か所のYMCAで、従来通りの形式に加え、「バーチャル」という新しい試みでの開催することができました。バーチャル開催は、参加される方が好きな時間に、好きな場所で走ったり、歩いたり、泳いだりして参加することができます。また会場に集まる必要がないので、会場から遠く離れた場所からの参加も可能になり、「はなれていてもつながっている」ことを実感できる大会となりました。また、三菱商事様のご協賛で、参加賞としてマスク&マスクケースを作成し、参加された皆様から好評を得ることができました。例年を上回る参加申込みがあったYMCAもあり、今後のチャリティランの可能性が広がりました。開催は断念したものの、寄附をいただいた方にマスクをお渡しするファンドマスクや、グッズ販売などで寄附金を集めるなど、それぞれのYMCAが、障がい児支援を止めないために知恵を絞った一年でした。

2021年度も引き続きこの経験を生かし、障がい児支援の歩みを止めず続けていきたいと願っています。

YMCA インターナショナル・チャリティラン主催・共催団体の紹介 The host and co-host for the YMCA International Charity Run

全国各YMCA

YMCA (Young Men's Christian Association) は、産業革命下のロンドンで1844年に設立されました。当時は、農村から都市部に出てきた青少年たちが、機械の歯車のように動かし、仕事と寝るだけの生活を送っていました。呉服商の店員だった22歳のジョージ・ウィリアムズは、こうした青少年たちが、生きる意味を見つめ、孤立から連帯し、積極的な人生を送れるようにとYMCAを設立したので。日本では、1880年に東京YMCAが設立されました。YMCAは、イエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、すべての人々の成長を願う社会教育団体として、現在では世界120の国と地域で6,000万人の会員が、チャリティ活動や国際プログラム、ウェルネス活動などに取り組んでいます。

ウィズメンズクラブ 国際協会東・西日本区

ウィズメンズクラブは、YMCAが行う青少年のためのプログラムを支援することを目的に、1922年に米国オハイオ州で誕生しました。日本では1932年に設立され、現在は全国141クラブ、2,314名の会員が、YMCAの活動の支援をはじめ、国際交流、地域社会への奉仕事業、若者の交換留学などの活動を行っています。

日本YMCA同盟

全国35都市200拠点で独立して活動を行う都市YMCAの連絡・調整機関として、1903年に結成されました。その活動を通じて、人びとが互いを認め合い、高め合うことができ、人の善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク「ポジティブネット」がある豊かな社会を目指しています。チャリティランを通して子どもたちのための特別支援プログラムを応援していきます。

YMCAs of Japan

Established in London, 1884, the YMCA has grown into a worldwide organization supporting the development of all people of all ages with over 60,000,000 members in 120 countries. Since 1880, the YMCAs of Japan have organized volunteer and international relief programs, schools and other community educational programs, and wellness centers.

The International Association of Y's Men's Club

Founded in 1922 in Ohio, and established in Japan in 1932, the Japan Y's Men's Clubs have expanded to 2,314 members in 141 clubs, and continue to actively support YMCA programs as well as other activities such as international friendship exchanges, community service, youth exchanges and home stays.

The National Council of YMCAs of Japan

The National Council of YMCAs of Japan was formed in 1903 as a liaison and coordinating organization for urban YMCAs that operate independently in 200 locations in 35 cities nationwide. Through all of its activities, the YMCA aims to create a prosperous society where people can recognize and enhance each other, and where there is a "positive net," a network connected by people's good will and positive feelings. Through the charity run, we will be supporting the YMCA's challenged children support programs.

あなたの思いやりが、全国の子どもたちに広がります。

Your thoughts are transmitted to children throughout Japan

YMCA「子どもたちのための特別支援プログラム」 | YMCA Children Supporting Programs



みなさまのご寄附・参加費が、子どもたちの未来につながります。 All your donations and participation fees will contribute to the future of the children.

YMCAが全国で展開する「子どもたちのための特別支援プログラム」は、チャリティランにお寄せいただいた寄附金や参加費などで運営されています。このプログラムは、災害によって被災した子どもたちや、発達障がい、知的障がい、肢体障がいなどによって日常生活に困難が多い子どもたちが、自信を持って心豊かな生活を送れるようになることを目的に運営されています。一般的な子ども向けプログラムに比べて、きめ細かな対応や、多くのスタッフが必要となることもあり、より多くの参加を希望する子どもたちを受け入れるためにも、みなさまからのご支援を必要としています。

YMCA challenged children programs throughout Japan are supported by donations and participation fees from the Charity Run. These programs are provided for children impacted by earthquake trauma, children with development difficulty, mentally challenged children and physically challenged children having difficulties to carry out their daily lives. The aim of the programs is for these children to lead a spiritually enriched life with abundant self-esteem and confidence. The challenged children programs require the careful and full attention of numerous staff. Additional financial support will enable more children to participate in these programs.

YMCA インターナショナル・チャリティラン 寄附金の流れ

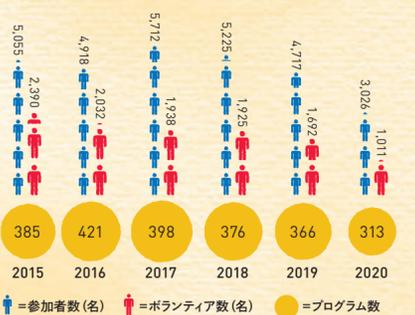
Flow of Charity Run Donation

YMCA インターナショナル・チャリティランの収益金はすべて特別支援プログラムに使われます。全国YMCAではおよそ300のプログラムを実施し、約3,000名の子どもたちが参加しています。

All revenues from the YMCA International Charity Runs are used for challenged children support programs. About 300 programs are carried out by YMCAs through the country and about 3,000 children participate in them.

ナショナルスポンサーとして協賛していただくことにより、チャリティランの収益金が全国のYMCA「子どもたちのための特別支援プログラム」へ提供されます。各地のチャリティランへの協賛・参加により、各地のチャリティランの収益金が地元のYMCA「子どもたちのための特別支援プログラム」のほか、一部は全国のYMCA「子どもたちのための特別支援プログラム」へ提供されます。

Revenues from the International Charity Run and contributions from the national sponsor are provided to YMCAs Challenged Children Programs throughout Japan. Revenues from local charity runs are provided partly to YMCA Challenged Children Programs throughout Japan in addition to local YMCA Challenged Children Programs.



こんな子どもたちがいます。 Situation of the Children

- 聞く、話す、読む、書くなどの領域や、社会性、運動面における困難さを持っていることで、学校で孤立してしまったり、引きこもりや不登校になったりするケースが多い。
- 特に発達障がい、障がいの度合いにより、障がいが認定されないケースもある「目に見えにくい障がい」であり、社会の認知も低いいため、本人やそのご家族が人知れず苦しんでいることも多い。発達障がいの児童は、40人学級のうち2~3名にのぼるとされている。
- 国や公的機関の支援も十分でなく、ご家族の負担も大きい。
- Includes children with issues in basic skills of listening, speaking, reading and writing, have difficulty adapting to society, struggle with light sports, easily isolated at school, experience difficulty attending school or unable to leave their home "hikkikomori".
- Mild cases of developmental disabilities which are difficult to identify are often not authorized as disabilities. As these disabilities have low social awareness, the child and their families often struggle in addressing these concerns. It is said that there are 2 to 3 children with cases of developmental disabilities in a 40 children class.
- There is not enough governmental support and these families must bear a heavy financial and emotional burden.

こんなプログラムを実施しています。 Example of Programs:

YMCA「子どもたちのための特別支援プログラム」は、障がいのある子どもたちが楽しみながら自分の能力を伸ばし、やる気と勇気、自信を育むためのプログラムです。キャンプ、コンサート、絵画展などのほか、年間を通じて実施する体操、水泳、音楽、学習などのプログラムがあります。

The YMCA Challenged Children Programs aim to enhance the ability, self-esteem, potential, and courage of these challenged children in a positive environment. The programs offer camps, concerts, art exhibitions, gymnastics, music, and educational support throughout the year.

スポーツを通じて、心身の成長をサポートします。

Supporting the Mental and Physical Growth of Children Through Sports

The YMCA holds swimming classes for children with intellectual challenges and offers an opportunity for them to grow both mentally, physically and to develop social skills. Moreover, volunteer leaders who participate and coach the children develop skills and many become future educators.

自然の中で、仲間とともに自然を体感します。

Enjoying the Nature Together With Friends

Opportunities are provided for intellectually challenged children to experience various nature trips. Children who depend on their families for complete personal care are given the chance to demonstrate their abilities, sing songs and enjoy time with friends.

アートプログラムを通して社会性を身につけます。

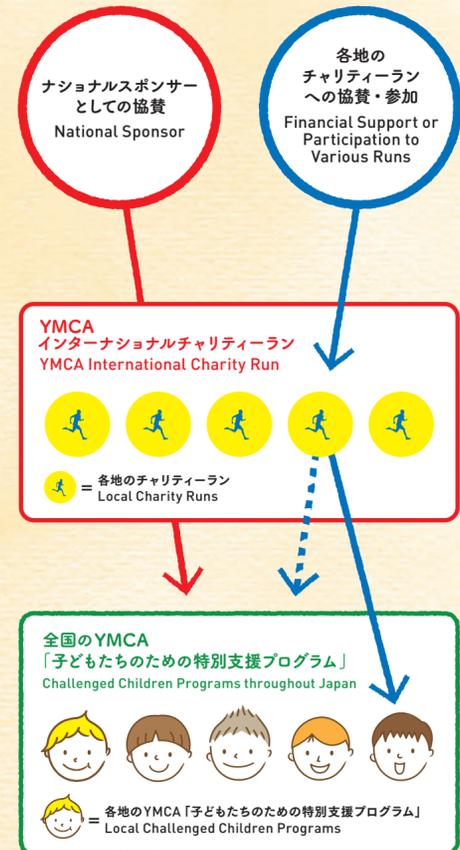
Social Skills Are Taught Through Various Art Programs

Art programs are offered to children with developmental disabilities. Through creative works such as music and art, the YMCA aims for the children to enjoy developing healthy relationships with other children as well as to create a comfortable environment for children and their families.

失敗も温かく受け入れられ、自分らしく安心して過ごせる場所です。

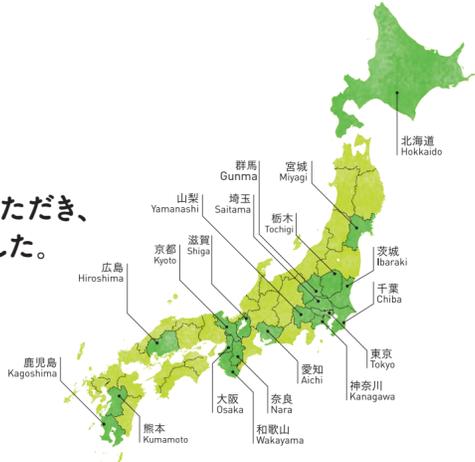
Offering a Comfortable Environment for Children to Overcome and Accept Mistakes

Classes offer a comfortable environment for children with developmental disabilities to develop communication skills. Children develop various social skills while establishing friendships, overcoming failures and accepting mistakes.



みなさま、ありがとうございました。 2020年は、全国3,358人にご参加いただき、 16,563,416円のご支援をいただきました。

In 2020, 3,358 runners joined the charity run and received a total of 16,563,416 yen.
Thank you very much to all the supporters.



主催・共催 | Host / Co-host
 全国各YMCA、ワイズメンズクラブ国際協会東・西日本区、
 日本YMCA同盟 国際賛助室
 YMCAs of Japan / The International Association of Y's Men's Club
 The National Council of YMCAs of Japan, Brand Management Department,
 Division for International Support

全国協賛 | National Sponsor
 三菱商事株式会社 | Mitsubishi Corporation

全国賞品協賛 | National Prize Sponsors
 キャセイパシフィック航空会社 | Cathay Pacific Airways Limited
 アメアスポーツジャパン株式会社 | Amer Sports Japan, Inc.
 マテル・インターナショナル株式会社 | Mattel International K.K.

全国後援
 内閣府、厚生労働省、スポーツ庁、社会福祉法人 全国社会福祉協議会
 Under the Auspices of Cabinet Office / Ministry of Health, Labor and Welfare
 Japan Sports Agency / Japan National Council of Social Welfare

第25回 北海道YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年10月17日~25日	Date	Oct. 17-25, 2020
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	213,500円	Total Donation	213,500 yen
参加チーム	—	Total teams	—
参加ランナー	70名	Total runners	70 runners

- 協賛** 北海道、札幌市、札幌市教育委員会、札幌西ロータリークラブ、北海道LD 親の会連絡協議会、札幌ワイズメンズクラブ、札幌北ワイズメンズクラブ、ワイズメンズクラブ北海道部
- 協賛** ジョンソンコントロールズ(株)
- 協賛** 札幌西ロータリークラブ、ジョンソンコントロールズ(株)、北見ワイズメンズクラブ、札幌野外活動ボランティアリーダー会、札幌ワイズメンズクラブ、札幌北ワイズメンズクラブ、十勝ワイズメンズクラブ

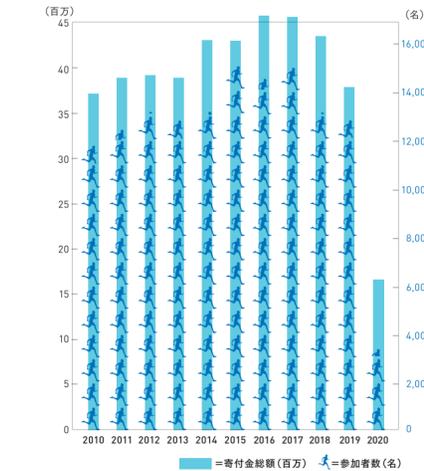


第26回 仙台YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年9月20日(中止)	Date	Sep. 20, 2020 (Canceled)
寄附金総額	612,000円	Total Donation	612,000 yen

第7回 茨城YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月7日(中止)	Date	Nov. 7, 2020 (Canceled)
寄附金総額	146,010円	Total Donation	146,010 yen



↑YMCA国際ナショナル・チャリティールン参加費・寄附金総額
 YMCA International Charity Run Participation fee and grand total of donation received

千葉・とちぎ・ぐんまYMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

Chiba, Tochigi, Gunma YMCA International Charity Run 2020
 "Vircharityrun"

開催日	2020年12月1日~2021年2月14日	Date	Dec. 1, 2020-Feb. 14, 2021
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	1,077,233円	Total Donation	1,077,233 yen
参加チーム	—	Total teams	—
参加ランナー	309名	Total runners	309 runners

- 協賛** 千葉県、千葉県教育委員会、(福)千葉県社会福祉協議会、船橋市、船橋市教育委員会、(福)船橋市社会福祉協議会

栃木県、栃木県教育委員会、栃木県社会福祉協議会、宇都宮市、宇都宮市教育委員会、宇都宮市社会福祉協議会、宇都宮市障害者福祉協会、栃木県看護協会、下野新聞社、NHK宇都宮放送局、とちぎテレビ、栃木放送、宇都宮ケーブルテレビ、エフエム栃木、コミュニティFMワンラジオ

- 協賛・協力・参加** (株)いしはら、伊藤忠アーバンコミュニティ(株)、京業建設(株)、confiance hair salon、日本聖公会千葉復活教会、NPO法人日本ベテランズ倶楽部、(有)林牛乳店、ポランティアサロムふなばし、(株)三嶋屋、NPO法人みんなのいえチャオ、(学)高学園幼稚園、千葉ウエストワイズメンズクラブ、千葉ワイズメンズクラブ、千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会、千葉YMCAリーダーOB・OG会、千葉YMCAボランティアリーダー会

(株)アイケーコーポレーション、あかね家庭的保育所、(株)アクティオ、(有)インザキスポーツ、井上智美、稲妻ファイヤー、岩村建設(株)、上野文具(株)、太田政幸、(株)大塚カラ、(有)菊地自動車修理工場、小井土明日香、(株)興央資産リサイクル、坂本ちえ子、(有)佐藤商会、澤政、(医)白澤病院、(株)ジャクエツ宇都宮店、十河弘、(株)田中工業、(有)栃木ひかりのくに、富士山家庭的保育所、ドクターリフォームサンセイ、(株)日本栄養給食協会、(医)沼尾医院、平田和子、富士ゼロックス栃木(株)、(株)前田工業、町田奈々、マルヒロリサイクル、谷澤茂、谷田部繁彦、柳田孝、山口住宅産業(有)、米掛ひで子、足利ワイズメンズクラブ、宇都宮東ワイズメンズクラブ、宇都宮ワイズメンズクラブ、(学)さくらんぼ幼稚園、Challenged、那須ワイズメンズクラブ、(福)マイホームきよはら、(福)うとう保育園、Y3宇都宮



第21回 埼玉YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月3日~23日	Date	Nov. 3-23, 2020
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	732,220円	Total Donation	732,220 yen
参加チーム	—	Total teams	—
参加ランナー	197名	Total runners	197 runners

- 協賛** 埼玉県、埼玉県教育委員会、(公財)埼玉県公園緑地協会、(福)埼玉県社会福祉協議会、所沢市、所沢市教育委員会、(福)所沢市社会福祉協議会、所沢市医師会、所沢市歯科医師会、所沢市薬剤師会、所沢市鍼灸師会、所沢市柔道整復師会
- 協賛・協力・参加** 東酒類(株)、複町すこやか整骨院、川越ワイズメンズクラブ、外国人119ネットワーク、拡大写本所沢はなびら、群馬県丸沼高原スキー場、国際空制流空手道連盟武蔵会、小手指の治安を守る会、埼玉西ヤクルト販売(株)、埼玉YMCA会員、蝶クリーン(株)、在日本韓国YMCAアジア青少年センター、ジョンソンコントロールズ(株)、生活協同組合コープみらい、田中電気(株)、所沢市医師会、所沢市歯科医師会、所沢市柔道整復師会、所沢市薬剤師会、所沢ワイズメンズクラブ、所沢マスターズサール、(株)尚美堂、国際青少年センターYMCA東山荘、武州ガス(株)、有貴歯科クリニック、ライオン(株)



第34回 東京YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年10月10日~11月1日	Date	Oct. 10-Nov. 1, 2020
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	4,389,500円	Total Donation	4,389,500 yen
参加チーム	43チーム	Total teams	43 teams
参加ランナー	1,213名	Total runners	1,213 runners

- 協賛** 東京都、江東区

- 協賛・協力・参加** (株)アクアビルトコーポレーション、アヴィバ(株)、イオン(株)、上田八木建設(株)、岡谷エレクトロニクス(株)、(株)カーギルジャパン、(株)恵愛、京王電鉄(株)、コストコホールセールジャパン(株)、聖路加国際病院YMCAぐるぐらプログラム、トヨタモビリティ東京(株)、(株)トランスアクト、東京・フロストバレーYMCAパートナーシップ、ピザ・ワールドワイド、富士ゼロックス瑞数倶楽部、ライオン(株)、(株)ロタスタインターナショナル、ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、在京ワイズメンズクラブ、国際青少年センター YMCA 東山荘、東京YMCA医療福祉専門学校、東京YMCA国際ヘルネス東海門、東京YMCA社会体育保育専門学校、東京YMCA江東コミュニティセンター、江東YMCA幼稚園、しのためYMCAこども園、東京YMCA東陽町コミュニティセンター、東京YMCAにほんご学院、東京YMCA高等学校、東京YMCA liby、東京YMCAインターナショナルスクール、東京YMCAヨコハマコミュニティセンター、東京YMCA山手コミュニティセンター、YMサービス(株)



第23回 横浜YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月14日~30日	Date	Nov. 14-30, 2020
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	3,884,592円	Total Donation	3,884,592 yen
参加チーム	73チーム	Total teams	73 teams
参加ランナー	365名	Total runners	365 runners

- 協賛** 神奈川県、神奈川県社会福祉協議会、横浜市民局、NHK横浜放送局、横浜市社会福祉協議会、神奈川県レクリエーション協会、神奈川新聞社、(公財)よこはまユース、横浜商工会議所、tvk(テレビ神奈川)

- 協賛・協力・参加** アサヒ飲料販売(株)、厚木ティービルサービス(有)、アンドウ電気照明(株)、(株)市川総業、(株)伊藤園、上野トランステック(株)、小倉会計事務所、(有)海楽電気、神奈川県安全赤十字奉仕団、鎌倉車いすと共に歩む会、草の根ネット麦の会、ココ・コロリストジャパン(株)、坂本クリニック、サントリービバレッジサービス(株)、湘南ひかりのくに(株)、(株)ジャパンビバレッジ東京、ジョンソンコントロールズ(株)、横浜皮店、セコム(株)、(株)孫信空、ダイードリンク(株)、タカノ(株)、Chubb損害保険(株)、テクノワイズ(株)、東京キリンビバレッジサービス(株)、共に歩む会、国際青少年センター YMCA 東山荘、富士ゼロックス神奈川(株)、(株)ホテル、ニューヨーク、丸全昭和運輸(株)、(株)ヨコソー、(株)横浜銀行、(株)横浜ビー・コムセアーズ、(有)ワイコパーソン、ワイズメンズクラブ湘南・沖縄部、横浜ワイズメンズクラブ、鎌倉ワイズメンズクラブ、横浜とつかワイズメンズクラブ、厚木ワイズメンズクラブ、金沢八景ワイズメンズクラブ、横浜つづきワイズメンズ&ウイメンズクラブ、横浜つるみワイズメンズクラブ、横浜YMCA賛助会



第23回 山梨YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月28日(中止)	Date	Nov. 28, 2020 (Canceled)
-----	-----------------	------	--------------------------

- 協賛・協力・参加** 雨宮電気(株)、(株)アング、(株)印傳屋上原勇七、(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ、(株)オオキ、(株)岡島、(株)オギノ、小倉税務会計事務所、甲斐日産自動車(株)、(社)加納岩、(株)桔梗屋、(医)快療会久津間整形外科医院、(株)健康堂調剤薬局、(株)甲州青果市場、NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会、甲府ロータリークラブ、国際建設(株)、国際ソフチスト山梨、(株)米福、五光電工(株)、笹一酒造(株)、さう建築事務所、(株)サンカゴ、(株)サンキムラヤ、山日YBSグループ、シメギフトスタジオ、(株)シャルム、(株)山梨国民社、昭測測量(株)、ジョガーズ、新星電機(株)、鈴木健司税理士事務所、(学)聖愛幼稚園、税理士事務所ファンワークス(芹沢美容院)、全労済山梨県本部、大栄設備(株)、(株)ダイタ、Team O.R.C. 武田食品(株)、(株)地創、中央労働会館山梨県本部、(株)ドコモCS山梨支店、(株)内藤ハウス、(医)中島会中島医院、(株)ニコエ平和、(株)パイオグラフ、(株)はくばく、(株)早野組、(医)和永会原内科・腎クリニック、東日本電信電話(株)山梨支店、富士ゼロックス多摩(株)、フロリスあかね、(株)フロンティア、ベトナムの花ちゃん、ポースカウト山梨県連甲府第5団、ポークス山梨県連甲府第2団、マコト医科精機(株)、(株)丸富士吉田青果地方卸売市場、(株)マルモ、マンズワイン(株)、向山塗料(株)、萌木の村、山城サッカースポーツ少年団、(学)山梨英和学院、山梨英和大学、山梨学院大学、山梨学院大学院上競技部、山梨県障害者フライングディスク協会、山梨県立大学、(一社)山梨県労働者福祉協会、(株)山梨広告運送、山梨・新興徽章、山梨スキー販売(株)、山梨中央銀行甲府東エリア、山梨トヨタ自動車(株)トヨタ会、山梨トヨペット(株)、(株)山梨日新聞社、山梨日野自動車(株)、(株)山梨放送、山梨ポーターズ協会、(株)ユニオンヤブ、(学)ユニタス日本語学校、(医)八ヶ岳湯村温泉病院、(株)依田建設、リズム・オブ・ラブ、連合公園、YJ空手アカデミー、若杉歯科医院、(株)渡辺商店、甲府ワイズメンズクラブ、甲府21ワイズメンズクラブ、富士五湖ワイズメンズクラブ、甲府ワイズメンズ会、甲府21ワイズネット会、山梨YMCA 岡島サービスセンター-ぶどうの木、山梨YMCAきらきら教室、山梨YMCAプライムタイム(2019年度協力団体)

第27回 名古屋YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月7日(1Day)、2020年10月17日~11月7日(Online)	Date	Nov. 7, 2019(1 Day), Oct. 17-Nov. 7, 2020(Online)
開催場所	名城公園、Web上	Venue	Meijo Park, Online
寄附金総額	2,816,000円	Total Donation	2,816,000 yen
参加チーム	26チーム	Total teams	26 teams
参加ランナー	200名	Total runners	200 runners

- 協賛** 愛知県、名古屋市の、(公財)名古屋市教育スポーツ協会、中日新聞社、NHK厚生文化事業団中部支部、CBCテレビ、東海テレビ放送、東海テレビ福祉文化事業団、ZIP-FM

- 協賛・協力・参加** 愛知県立陸高陵校サッカー部、(株)愛知、浅野真紀子、浅野有記胤、天野エンザイム(株)、アライビングリッシュスクール、荒川恭次、安細好子、石川拓哉、(株)イミニック、(株)エディオン、岡本甫、奥田富貴子、尾岡尚二、小澤幸男、オリエンタルビル(株)、神谷美穂子、川本電産(株)、鬼頭美恵子、キックスグループ、光洋マテリアル(株)(光友会21)、後藤・鈴木法律事務所、近藤産業(株)、(有)佐野商会、柴田洋治郎、ジョンソンコントロールズ(株)、住田正夫法律事務所、田尾高、高田士嗣、(株)タクショウ、玉三屋食品(株)、中京綜合警備保障(株)、中部ウォーカーン、中部電力マライズ(株)、中部日本ビルディング(株)、辻惠子、つばめ交通同組合、(合)ティーエムピー、東京海上日動火災保険(株)、東京海上日動火災保険(株)名損2部有志、中日中高連路(株)社員有志、名古屋大須ロータリークラブ、(株)名古屋観光ホテル、名古屋キリスト教社会連、名古屋栄ロータリークラブ、名古屋中ロータリークラブ、名古屋ロータリークラブ、名古屋ロードサービス(株)、南部産業(株)、西日本電信電話(株)、日研オフィスシステム(株)、野村秋博、(株)八勝館、服部興(株)、坂野清治、日立建機日本(株)、日野哲也、美容室NO-NAME、福島堂、藤田蝶子工業(株)、古庄電機産業(株)、ホーユー(株)、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)、ボトムライン、三木まゆみ、三菱商事中部支社、(株)エンゲループ、矢作建設工業(株)、山田幸子、游神会、義井順之、義井誠之、義井裕子、義井まどり、吉田一誠、六合(株)、渡辺真信、名古屋インターアクトクラブ、名古屋グランパスワイズメンズクラブ、名古屋東海ワイズメンズクラブ、名古屋南山ワイズメンズクラブ、名古屋YMCAリーダー会、名古屋ワイズメンズクラブ、南山バザー2020、南山YMCAヨガ教室生徒一同、名古屋YMCAスタッフ有志



第5回 滋賀YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	期間外	Date	No period
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	135,000円	Total Donation	135,000 yen
参加チーム	—	Total teams	—
参加ランナー	135名	Total runners	135 runners

- 協賛・協力・参加** 菅井恵子、河口裕亮、井之上温代、堀江美美、瀬間恭子、数秀美、太田美智代、松本一夫、峰洋美、谷口和美、林宏、西川裕介、林俊博、久保正紀、

太田匡彦、とのがい土地家屋調査士法人、國宗勝彦、守谷久代、三原茂晴、祝部康二、深井嘉希、長浜ワイズメンズクラブ、人見晃弘、岡本紗智、東康彦、三谷尚、角田知敏、金岡郁成、伊藤文訓、今井友子、藤野恵美子、小林明子

第26回 大阪YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年9月26日(中止)	Date	Sep. 26, 2020 (Canceled)
寄附金総額	801,000円	Total Donation	801,000 yen

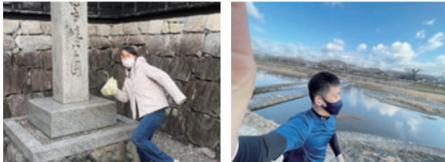
第23回 山梨YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

- 協賛・協力・参加** 尾山亜希、中本和子、西下正敏、三浦直之、吉田清三、Hannah Greaves、ワイズメンズクラブ国際協会西日本区中西部、ワイズメンズクラブ国際協会西日本区阪和部、大阪ワイズメンズクラブ、大阪土佐堀ワイズメンズクラブ、大阪千里ワイズメンズクラブ、大阪高槻ワイズメンズクラブ、大阪セントラルワイズメンズクラブ、大阪西ワイズメンズクラブ、大阪茨木ワイズメンズクラブ、大阪なかのしまワイズメンズクラブ、大阪サウスワイズメンズクラブ、大阪河内ワイズメンズクラブ、大阪長野ワイズメンズクラブ、大阪東北ワイズメンズクラブ、奈良ワイズメンズクラブ、大阪YMCA活動推進委員会、大阪YMCAチャリティールンボランティアグループ、大阪YMCA堺地域ユースボランティアリーダー会、大阪YMCA高槻地域ユースボランティアリーダー会、大阪YMCA豊中地域ユースボランティアリーダー会、大阪YMCA東大阪地域ユースボランティアリーダー会、大阪YMCA枚方地域ユースボランティアリーダー会、大阪YMCA大田市北部地域ユースボランティアリーダー会、阿南ユースボランティアリーダー会、大阪YMCAリーダーOB0G、堺市立青少年センター/堺市立青少年の家キッズチャイリングクラス、土佐堀YMCAウエルネス、大阪南YMCA、YMCA桃の里、野外キャンピング事業部、体育・ユーススポーツ事業部、堺市立青少年センター、堺市立青少年の家、堺市立日高少年自然の家、紀交わいわい村、徳島地域センター、YMCA阿南国際海洋センター、大阪YMCA国際専門学校専門課程、大阪YMCA国際専門学校 日本語学科、大阪YMCA学院 日本語学科、大阪YMCA国際専門学校 表現・コミュニケーション学科、J-IVY、大阪YMCA国際専門学校 国際学科、YMCA国際高等学校、総合教育センター、サポークラス、サポークイズ、大阪YMCAランゲージセンター(土佐堀・天王寺)、YMCA英語幼児園 土佐堀・天王寺園、大阪YMCA国際ナショナル・スクール、水都国際中学校・高等学校、六甲山グローバルユニークセンター、YMCA松屋幼稚園、YMCAまつおたい保育園、YMCAしるが保育園、YMCAしろがわ幼稚園、YMCAかわにし保育園、YMCAとさざり保育園、YMCAあわび保育園、YMCAかつきあま保育園、YMCAサンホーム、YMCA志紀デイサービス、YMCAこさか、中高齢者事業(資格研修センター)、中高齢者事業(介護・認知症予防センター)エイジングセンター/教育社会福祉課程、YMCA国際文化センター、大阪YMCAグローバル事業推進室、大阪YMCA統括本部

第15回 京都YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2021年1月16日~31日	Date	Jan. 16-31, 2021
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	131,500円	Total Donation	131,500 yen
参加チーム	—	Total teams	—
参加ランナー	41名	Total runners	41 runners

- 協賛** 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、NHK京都放送局、KBS京都、京都新聞、エフエム京都
- 協賛・協力・参加** 彩遊館コーポレーション(株)



第9回 奈良YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年10月25日(中止)	Date	Oct. 25, 2020 (Canceled)
寄附金総額	145,000円	Total Donation	145,000 yen

第8回 和歌山YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年4月26日(中止)	Date	Apr. 26, 2020 (Canceled)
寄附金総額	20,000円	Total Donation	20,000 yen

第26回 広島YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月14日~12月6日	Date	Nov. 14-Dec. 6, 2020
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	298,000円	Total Donation	298,000 yen
参加チーム	—	Total teams	—
参加ランナー	231名	Total runners	231 runners

- 協賛・協力・参加** ひろでん中国新聞旅行(株)、シーコム・ハクホー(株)、(有)チームス、(株)日本リコム 広島支社、砂谷(株)、西宮バス(有)、シェラトンランドホテル広島、広島ワイズメンズクラブ、広島ワイズメンズネットワーク、呉ワイズメンズクラブ、東広島ワイズメンズクラブ



第5回 熊本YMCA国際ナショナル・チャリティールン 2020

開催日	2020年11月21日~29日	Date	Nov. 21-29, 2020
開催場所	Web上	Venue	Online
寄附金総額	727,372円	Total Donation	727,372 yen
参加チーム	50チーム	Total teams	50 teams
参加ランナー	224名	Total runners	224 runners

- 協賛・協力・参加** (有)オフィス尚、熊本五福幼稚園、熊本ワイズメンズクラブ、水前寺ワイズメンズクラブ、守田富男、八代ワイズメンズクラブ

